

海洋生物が歌詞に登用された日本の唄

久保田 信

Shin KUBOTA: Marine organisms treated in the lyrics of Japanese songs

はじめに

海洋には多種多様な生き物が棲息しており、母なる海には陸生生物とは比類がないほど多数の動物門が見られ、とりわけ海岸は独特の海洋生物が容易に観察できる身近な場所となっている(西村, 1992, 1995; 原田, 1993; 久保田, 1997)。著者は海洋生物に深い関心を抱き、刺胞動物門と有櫛動物門をあわせた、いわゆる“腔腸動物”について、なかでもヒドロ虫綱の系統分類学を主軸として研究してきた。このヒドロ虫綱には多様な動物門と共生するものが多く見られ(久保田, 1989)、たとえば軟体動物門と深い関係を結んで進化してきた歴史も秘められている(久保田, 1998b)。わが国は世界でも海洋生物がとりわけ豊富な国で(西村, 1981)、ヒドロ虫綱だけでも 535 種が知られ(久保田, 1998a, 2003)、その後も種数は増加中である。わが国では、海洋生物の諸々の種族が、各地の水族館や博物館で展示されている他、魚市場やスーパーマーケットなどでも普段みられぬものに頻繁に接することができる、まさに海洋国である。

著者は、多様な海洋生物が食生活などとも関連し、豊かで健康的な人生を送る一つの糧としてどれほど唄の歌詞に盛り込まれているのか調べてきた。それは美しく多彩な自然に囲まれて過ごしてきた幼少時に心に沁みこんだ童謡に始まり、さまざまなジャンルの唄へと人生の歩みとともに広がってきた。本稿は、既に報告した“腔腸動物”や軟体動物が歌詞に登場した様々な日本の唄のリスト(久保田, 2002a, b)に続く「海洋生物が登場する日本の唄のリスト」の完結編である。従って、本リストには、既に報

告済みの“腔腸動物”や軟体動物の登場した唄でも、他の海洋生物が歌詞に登用されていれば含め(このような曲には曲名の前に特別な記号を付した)、既に紹介済みの種類も()の中に入れて再録し、各曲が含む海洋生物の全種類を網羅した。勿論、その後新たに発見された、“腔腸動物”や軟体動物が歌詞に登用された唄も本リストに追加し、これらにもそれぞれ別々の記号をつけた。なお、曲名にのみ海洋生物およびその一部(貝殻、真珠、鱗など)の登用がある唄も、前報と同様に本リストに含めた。登用された生物名をリストアップする際には、省略されている名称部分をくゝの中に補うとともに、特殊な呼び名であった場合、通常のをく＝として示した。本稿には水生生物(ペンタス・プランクトン・ネクトンとして生活)だけでなく、ペンギンやアホウドリなどのいわゆる純然たる海洋鳥類に関する唄も含めたが、カモメ類(極めて多数の曲が知られる)やチドリ類、あるいは一般名である海鳥、およびハマユウやハマヒルガオなど海岸でよく見かける生物は割愛した。

本リストの作成に際しては、多数のCD、アーティスト全集、雑誌や単行本、各種カラオケ Index Book (セガカラ, DAM, Hyper Joy Sound, B-kara, Neon, SC Song Book, Uカラ, X Song Book など)、およびインターネットでの歌詞検索などから調べた(引用文献参照)。最後に、どのような分類群の生物がいかなる頻度で登用されているかを示し、その登用の理由を考察した。

末筆ながら、有益な情報を下さり、ともに唄った多くの方々、特にクラゲのメーリングリ

ストの現・元会員の方々、なじみのカラオケ店の皆様方、そして家族や親戚一同に深謝いたします。本来ならば個人個人の御芳名をここに挙げるべきですが、割愛させて頂きました。

海洋生物が歌詞に登用された日本の唄のリスト
[* 腔腸動物の未報告の 25 曲、** 腔腸動物の報告済みの 12 曲、# 軟体動物の未報告の 85 曲、## 軟体動物の報告済みの 7 曲]

下記に海洋生物の登場する 279 曲をアイウエオ順に列挙した。このうちの ** か ## をつけた計 19 曲は腔腸動物か軟体動物が登場している(久保田, 2002a, b) ので再録した。報告済みの「海の底で唄う歌」のみ腔腸動物と軟体動物およびそれら以外の海洋生物が登用されていた。今回報告した曲では、1 曲、「いやあごろう (1859) 種の起源」のみ“腔腸動物”と軟体動物が同時に登用されていた。なお前報(久保田, 2002b) の「潮風のメロディ」は「潮騒のメロディ」の誤記なのでここに訂正します。

- # ああ、グツと：魚，貝
愛妻北挽歌：クジラ
- # 哀愁行路：セピア
愛恋岬：アジ
青い海のある青い星―絶滅した、東京湾の
アオギスくんがうたう歌：マサバ，マ
イワシ，イシガレイ
- # 蒼いフォトグラフ：セピア
青のり：アオノリ
飛魚 [あご] 海道：トビウオ
A song of catch connective tissue :
Asterias, starfish, Ophiocoma,
brittlestar, Comanthus, Diadema,
Stichopus, sea cucumber
アシカ：アシカ，魚
あなたの海になりたい：魚
あなたは海の底：クジラ
阿呆鳥：アホウドリ

- あばれ海峡：魚
甘海老：アマエビ
アメフラシ：アメフラシ
アメリカ橋：イワシ
新川大漁節 [沖縄民謡]：カツオ
- * ありがとう海：シイラ，サンゴ，イルカ
アリューシャン小唄：ニシン
- * 泡盛の島：サンゴ
- # 淡雪の花：サクラガイ
いいもんだ いいもんだ：タラバガニ，
ホッケ
- # イカイカイルカ：イルカ，イカ
イガイとウニ：(イガイ)，ウニ
- # イカスミダ、タコスミダ：イカ，タコ
- # イカのスルメンコ：イカ，ヒメイカ，
ソデイカ，ホタルイカ，ヤリイカ，
ミミイカ，スルメイカ，コウイカ，
コブシメ，アオリイカ，ケンサキイ
カ，ハリイカ，モンゴイカ
いけ！いけ！池原：アホウドリ
石狩挽歌：ニシン
伊勢湾：マダイ，ホンダイ，サクラダイ
一路出世船：マグロ
いつまでも・・・沖縄：星砂
- *# いやあごろう (1859) 種の起源：
化石の貝，サンゴ
- * 入り江の午後 3 時：サンゴ礁
イルカがいるか：イルカ
- * イルカと少年：イルカ，サンゴ
イルカに逢った夏：イルカ
イルカにのった少年：イルカ
イルカの夏：[なし]
- * 歌うクジラ：クジラ，魚，サンゴ
海原の人魚：クジラ
海鳥の島：ニシン，
オロロン (=ウミガラス)
海にまつわるエトセトラ：カニ
海は命さ：魚
海はいま：イルカ
海ほたる：ウミボタル

- ***# 海の底で唄う歌：アオモ, (サンゴ),
(真珠)
- # 海ホウズキの歌：ウミホウズキ <=テンゲ
ニシ>
海を見ていた午後：ドルフィン
- * 生めよふえよ地に満ちよ：サンゴ,
カイメン
浦島太郎：カメ, タイ, ヒラメ
- # エトランゼ：セピア
江ノ島悲歌：流れ藻
ABCD エイの歌：アカエイ, ウシエイ,
シビレエイ, マダラトビエイ,
ガンギエイ, ウシバナトビエイ,
イトマキエイ, トビエイ, ヒラタエイ,
オニイトカキエイ <=マンタ>, エイ
演歌船：スケソウ <ダラ>
- # Octopus Bomb : octopus <=タコ>
- * 沖縄ベイ・ブルース：サンゴ礁
- ** 沖のでずるもずる：(イソギンチャク),
イトマキヒトデ
- ### おさかな天国：イワシ, サヨリ, タイ,
スズキ, (イカ), カレイ, サンマ,
(ホタテ), ニシン, キス, エビ,
(タコ), マグロ, イクラ <=サケ>,
アナゴ, シマアジ, 魚, マス, プリ,
サケ, ヒラメ, ホッケ, (アサリ),
カツオ, カニ, (カキ), タラ <=タラ
コ>, ウナギ, ハマチ, サバ
- # 小樽運河：セピア
男灘：ハナサキガニ, マス
男の船唄：スケソウ <ダラ>
男唄ー海の三代目：コンブ,
スケソウ <ダラ>, アキアジ <=サケ>
- # 思い出はセピア色：セピア
- * およげたいやきくん：(桃色珊瑚), サメ,
エビ
- * およげたいやきくんーパラパラ 2001ー：
(桃色珊瑚), サメ, エビ
- # お料理マンボ：タコ
おんな船：コマイ

- おんな唄節：マグロ
- # 貝殻節考：アゴ <=トビウオ>, 貝殻
海峡の春：サバ, サワラ
- # 海峡みれん：イカ
- ### 買い物ブギー：タイ, ヒラメ, カツオ,
マグロ, イワシ, サバ, (トリガイ),
(アカガイ), (タコ), (イカ), エビ,
アナゴ, キス, シヤコ
かなしいお葬式：ウミガメ, アオザメ
蟹工船：カニ
蟹船：カニ
カツオ：カツオ
かつおぶし：カツオ
かつお船：カツオ
亀が泳ぐ街：カメ
Caribbean : 魚
- # かわいいさかな屋さん：さかな, タコ,
サバ
北の一番船：アザラシ, ケガニ, ホッケ
- # きみがきみであるために：真珠
棘皮動物音頭：ヒトデ, 魚, ナマコ,
ウニ, クモヒトデ
- * クシクラゲ：クシクラゲ, ウリクラゲ,
フウセンクラゲ, テマリクラゲ,
カブトクラゲ, クラゲムシ,
オビクラゲ
くじら 12 号：ドルフィン <=イルカ>,
クジラ
くじらのとけい：クジラ, イルカ
- ### くじらのバス：クジラ, (イカ), マグロ,
タコ
くじらのホセフィーナ：クジラ
- * クラゲの二人：クラゲ
黒潮漁歌かつお船：カツオ
黒ネコのタンゴ：アジ
- ### 黒の舟歌：アホウドリ, (ワスレガイ)
- # Get down : 真珠
厳冬・富山湾：プリ
- # 恋・あなた次第：真珠
- # 恋が素適な理由：貝殻

- * 恋するクラゲ：クラゲ
- * 恋のスベスベマンジュウガニ：
スベスベマンジュウガニ，
ウマズラハギ，
ハクションクラゲ〈＝アカクラゲ〉，
モクズシヨイ，タコノマクラ，
テズルモズル，
コバンイタダキ〈＝コバンザメ〉，
バフンウニ，トラフカラッパ，
スカシカシパン，チャガラ，
ヘコアユ，イトマキモドキ，
ネジリンボウ，カップレ，キモガニ，
ウシノアシ，ケブカガニ
- # 恋は真珠色：真珠
- * 恋のジェリーフィッシュ：
クラゲ〈＝jellyfish〉，サカナ
恋の 400M カレー：サンマ，イルカ
豪気節：クジラ
洪水：イルカ
五界説：コンブ，紅藻，ゴカイ
極楽ルンバ：イルカ
小判鮫の歌：コバンザメ
ぶ茶ルンバ：コブ〈＝コンブ〉
- # 再会のラビリンス：セピア
- # Silent Jealousy：真珠
魚：星砂，魚
サカナ：|なし|
- ## サザエさん：魚
- # サザエさん [ユーロバージョン]：魚，
サザエ
刺身と山葵：トロ〈＝マグロ〉
- * 作用反作用の歌七首：サンゴ
- # さよならの物語：貝殻
さわって・変わって：タコ
鮫：サメ
- ** サンゴ唱歌：(珊瑚礁)，(サンゴ虫)，
(腔腸動物)，(イシサンゴ)，(サンゴ)，
褐虫藻，渦鞭毛藻，クモヒトデ，
イシモ，(リュウモンサンゴ)，
(キササンゴ)，(ヤギの仲間)

- * 珊瑚礁に何を見た：魚，珊瑚礁
- ** サンゴのタンゴ：(珊瑚礁)，
ゾーザンテラ，(サンゴ)，
(シャコガイ)，(ソフトコーラル)，
褐虫藻，(アクロポラ)，
(キクメイシ)，(クサビライシ)，
(ミドリイシ)，
リソファイラム〈＝ヒライボ〉，
ボロリソン〈＝オニガワライシモ〉，
アカンサスタープランカイ〈＝オニヒ
トデ〉
- * サンサンパラダイス [沖縄民謡]：サンゴ
SEA：イルカ
シーサイド・コーポラス：魚
シーラカンス：シーラカンス
- # Shell：|なし|
- # 潮騒：貝殻
- # 潮騒の詩：真珠，貝
- # 島の休日：貝殻，真珠
- # 志摩半島：アワビ，真珠
- * 島人くしまんちゅぬ宝：サンゴ，魚
- # 下北漁港：イカ
鯨：シャチ
出世船唄：ケガニ，ニシン，クロマグロ
- # しろろ 46 億年の歴史：三葉虫，
アンモナイト
- # 真珠：真珠，パール
- # 真珠色の革命時代 [Pearl light of
revolution]：真珠，パール
- # 真珠色ロマンス：真珠
- # 真珠のように：真珠
- # 水族館へ行こう：タイ，マグロ，イカ，
サメ，イワシ，熱帯魚，カメ，
ラッコ，オットセイ，シャチ，
イルカ，セミクジラ
- # 水中生活：ウミウシ
水中メガネ：魚
スケソウ大漁節：スケソウ〈ダラ〉，タラコ
- ## スシ食いネエ！：トロ〈＝マグロ〉，コハダ，
アジ，アナゴ，甘エビ，サバ，

- スズキ, (ホタテ), (アワビ),
(アカガイ), (ミルガイ<=ミルクイ>),
カツオ, カンパチ, ウニ,
イクラ<=サケ>, (タコ), (イカ),
タイ, ワカメ, ヒラメ,
カズノコ<=ニシン>, ノリ,
(小柱<=タイラギ>), キス, (アサリ)
- # Start in my life : セピア
ステイングレイ : stingray<=アカエイ>
積丹半島 : ニシン
- ** 12ヶ月のかぞえうた : イルカ, (クラゲ)
深海 : シーラカンス
深海魚 : 深海魚
- * 心神雷火 : サンゴ, 貝
- ** シンデレラ・サマー : 魚, (サンゴ)
Zoo - 愛をください : ペンギン
- ## Zutto : トビウオ, (貝)
Start in my life : セピア
- ** 瀬底慕情 : 褐虫藻=ゾーザンテラ,
オニヒトデ, (珊瑚礁), (アクロボラ),
(セリアトボラ)
- # セピア : |なし|
- # セピアカラー : |なし|
戦争を知らない : イワシ
ソーラン節<北海道民謡> : 鯨
- # それはちょっと I'm afraid not : 真珠
- # 大絶滅 : アンモナイト
タイの仲間全員集合 : マダイ, クロダイ,
フエフキダイ, メダイ, イシダイ,
キントキダイ, ヒメダイ,
スズメダイ, ネンブツダイ, キダイ,
エボダイ, イシガキダイ, コロダイ,
キンメダイ, ギンメダイ, フエダイ,
カガミダイ, テンジクダイ, ヘダイ,
クルマダイ, アカアマダイ,
マツダイ, ハマダイ, イトヨリダイ,
ヒゲダイ, コブダイ, アオコブダイ,
ブダイ, ハナダイ, ノコギリダイ,
ヤッコダイ, キツネダイ,
キンチャクダイ, スジダイ,
- サクラダイ, イットウダイ,
アマダイ, タテダイ, トノサマダイ,
クマダイ, スジフエダイ, ニザダイ,
シラコダイ, タカノハダイ
- # Time Goes By - 時の流れを信じたい - :
真珠
- * 竹富島で会いましょう : サンゴ, 星砂, 魚
大漁旗 : 鱗<=魚>
- # 蛸焼き人生 : タコ
- # たこやきなんぼマンボ : タコ, カツオ,
アオノリ
- # 蛸焼きバンザイ : タコ
たそがれ : ヤドカリ, 小海老
- # チャンネル音頭 : イカ
ツッピンとびうお : トビウオ
妻恋船 : スケソ<ウダラ>
- # 都万 [つま] の秋 : イカ
強く儂い者たち : トビウオ
Distance : イルカ
電気イルカ奇妙な嗜好 : dolphin
テングサの歌 : テングサ
どうして好きといってくれないの :
サンゴ礁
- # 等割する等黄卵 : ウニ, ナマコ, ヒトデ,
カイ, ゴカイ, エビ, カニ
遠い空の彼方から : イルカ
遠い夏の日 : トビウオ
- # 東京セレナーデ : 真珠
- # 東京物語 : サクラガイ
- # 同窓会 : 貝殻
道南夫婦船 : タチウオ
度胸船 : ホッケ
とまどうペリカン : ペリカン
とりあえずは元気でいこうぜ : マグロ,
イワシ, ヒラメ, オコゼ
- # 鳥になれたら : 貝殻
Dolphin's world : 魚, Dolphin, イルカ
ドルフィン・ラブ : イルカ
- # ドルフィン・リング : イルカ, 真珠
- * どん底ブルース : サンゴ

- 渚にまつわるエトセトラ：カニ
- * 渚のすべて：魚, サンゴ
泣き濡れてカニと戯るバトルロイヤル・
ビーチ：カニ
ナザレの舟唄：イワシ
夏に恋する女たち：魚達
- ** 夏の誤算：(珊瑚礁), (珊瑚の木), 熱帯魚
- # 夏の幻影 [シーン]：貝殻
夏の日の 1993：トビウオ
夏の夜の海：ウミボタル
- ** ナマコの教訓歌：フダイ, (サンゴ),
ナマコ, ミリンダ
熱帯魚：熱帯魚
- * 波：クラゲ
なみだ船：ニシン
南国土佐を後にして：クジラ, 魚
- # NIPPON のサザエさん：サザエ, カツオ,
ワカメ, アナゴ, ノリ, フグ,
ウロコ〈=魚〉, タラ,
イクラ〈=サケ〉, 藻クズ
- # 日曜日：アナゴ, マス, トビウオ, ワカメ,
サケ〈=イクラ〉, タラ, サザエ,
カツオ
日本海は雪ですか：マツバガニ
- ** 二人は仲間 [共生のうた]：褐色藻,
(サンゴ), テッポウエビ, ハゼ,
ヒトデ, カニ, チョウチョウウオ,
フエフキダイ, (イソギンチャク),
クマノミ, 寄生虫,
ホンソメワケベラ〈=掃除魚〉
- No! Starfish from MERCURY :
starfish 〈=ヒトデ〉, 雑魚
noctiluca : {なし}
- # 野風増—お前が 20 才になったら—:
スルメ〈イカ〉, エイ
- # パール：パール, 貝殻
- # パールカラーにゆれて：パール
- * ハイヨー節：刺胞動物, サンゴ, クラゲ
八月の鯨：クジラ
- # ハッピー・ラッキー・デイ：貝殻

- 波涛万里：藻
鳩のいる港町：イワシ
- # 花の時・愛の時：貝
ひかるかいがら：貝殻
ひとり街角：貝殻
- # Pinky Oyster : oyster (= カキ)
Fish Fight : ヒラメ, カンパチ,
イシダイ, マンボウ, サバ,
ホウボウ, ダツ, シマアジ,
キンメ〈ダイ〉, カサゴ, クエ,
トラフグ, ブリ
- 冬のペンギン：ペンギン
- # ブルージンズメモリー：真珠
- # プレゼント：真珠
ペンギン：ペンギン
ペンギン鳥の夢：ペンギン
ペンギンワールド大運動会：ペンギン,
エンペラーペンギン,
ジェンツーペンギン,
ガラパゴスペンギン,
フンボルトペンギン,
アデリーペンギン,
キングペンギン,
フェアリーペンギン,
キガシラペンギン,
マゼランペンギン, さかな,
ロイヤルペンギン, ケープペンギン,
フィヨルドペンギン,
シュレーダーペンギン,
イワトビペンギン
- 方向音痴：魚
頬白鯨の悲劇：サメ, シャーク
- ** 星の砂：星の砂〈=ホシズナ〉, (サンゴ)
北海あばれ節：魚
北海一番船：サケ
北海恋唄：魚
北海しぶき：イワシ
北海まつり船：カニ
北海めもと船：コンブ
マーメイド：魚

- # マーメイド 3000 : 魚, 貝殻
枕崎港: カツオ
まぐろ船: マグロ
- # まだ見ぬ恋人: 貝殻
- # Mandarin Mermaid : 真珠
マンボウとアンコウ: 魚, マンボウ,
アンコウ
- # 岬: 貝殻
- # ミス・ミステリー・レディ: セピア
- # 見た目はまったく違っているけれど:
ゴカイ, アサリ, トロコフォア幼生,
ネオピリナ, ホヤ, ウミタル,
オタマジャクシ形幼生, ヒトデ,
ギボシムシ, ナメクジウオ
みちのく風の宿: 海老
港節: カツオ
- # Make love : 真珠
めだかの兄弟: ペンギン、クジラ
- # 無言坂: 貝
もずくん: モズク
- # やつらの足音のバラード (はじめ人間
ギャートルズ) : アンモナイト
やどかりの歌: ヤドカリ, ウツボ
- # You' re my treasure - 遠い約束 -: セピア
- # ゆうこ: 真珠
- # 夕風: 貝殻
- # 夕焼け貝がら: 貝殻
夢・一本づり: マグロ,
ブリ (=ワカシ・イナダ・ワラサ)
- # 夢ステファニー (ロマンチック・トリップ)
: 真珠
- # 夢のお馬車: 真珠
酔って候: クジラ
- # ラストシーン: セピア
- # ラストショー: セピア
- # love across the ocean : 真珠
- * LOVE LOVE プラブラ島: マンタ,
ナマコ, クラゲ, カニ, カサゴ,
クジラ
- # リ・フ・レ・イ・ン: セピア

竜宮の使い: 魚
漁歌: カツオ
和歌山 Love Song : 魚
海くわたの原: イサナく=シャチく

歌詞に登用された海洋生物の各タクサやその体部位などのリストおよびその登用頻度 [@印をつけた前報 (久保田, 2002a, b) で報告済みのもののリストも加えた; 括弧の中の曲数は、前報で挙げた曲数 + 本報告の曲数で、あわせて1曲のみの登用は記入なし; 同じ曲に複数の分類群が含まれている場合は独立にカウウント; 曲名のみの使用のものは曲数のカウウントに入れた]

海藻類 (13 タクサー 14 曲)

アオモ, アオノリ (2)
イシモ
オニガワライシモく=ポロリソンく
褐虫藻く=渦鞭毛藻, ゴーザンテラく (4)
紅藻, コンブ (4)
テングサ
ノリ (2)
ヒライボく=リソファイラムく
流れ藻, 藻 (2)
モズク
ワカメ (3)

原生動物 (3 タクサー 11 曲)

渦鞭毛藻く=ゴーザンテラ; 褐虫藻く (5)
noctiluca く=ヤコウチュウく
星砂 (4)

海綿動物 (1 タクサー 1 曲)

カイメン

刺胞動物 (18 タクサー 90 曲)

アカクラゲ, @アカサンゴ,
@アクロボラ (2 + 0)
@イシサンゴ, @イソギンチャク

@キクメイシ, @キサング
@クサビライシ, @クラゲ (20 + 6)
@腔腸動物
@サング<=サング礁> (33 + 17)

刺胞動物

@セリアトボラ
@ソフトコーラル
@ミドリイシ
@モモイロサング
@ヤギの仲間
@リュウモンサング

有櫛動物 (7 タクサー 7 曲)

ウリクラゲ
オビクラゲ
カブトクラゲ
クシクラゲ, クラゲムシ
テマリクラゲ
フウセンクラゲ

軟体動物 (33 タクサー 175 曲)

[貝殻, 真珠, セビア, トロオフォア幼生はタクサとして数えていない]
アオリイカ, @アカガイ, @アサリ (1 + 1),
@アワビ (1 + 1), アメフラシ,
アンモナイト (3)
@イカ (10 + 9), イガイ (1 + 0)
ウシノアシ
ウミウシ
@貝 (8 + 7), @貝殻<= shell> (15 + 18),
@カキ<= oyster> (1 + 1),
ケンサキイカ
コウイカ, コブシメ
@サクラガイ (1 + 2), @サザエ (2 + 2)
@真珠<= パール> (26 + 26)
スルメイカ (2)
@セビア (12 + 15)
ソデイカ
@タイラギ<= 小柱>

@タコ<= octopus> (1 + 8)
テングニシ<= ウミホウズキ>
トロコフォア幼生
ネオピリナ
ハリイカ
ヒメイカ
@ホタテガイ, ホタルイカ
@巻貝
ミミイカ, @ミルケイ
モンゴイカ
ヤリイカ
@ワスレガイ

環形動物 (1 タクサー 3 曲)

ゴカイ (3)

節足動物 (17 タクサー 27 曲)

アマエビ (2)
ウミボタル (2)
エビ<= 小海老> (6)
カニ (10)
キモガニ
ケガニ (2), ケブカガニ
三葉虫
シャコ
スベスベマンジュウガニ
タラバガニ
テッポウエビ
トラフカラッパ
ハナサキガニ
マツバガニ
モクズシヨイ
ヤドカリ (2)

棘皮動物 (13 タクサー 25 曲)

イトマキヒトデ
イトマキモドキ
ウニ (4), ウミシダ<= Comanthus>
オニヒトデ
<= アカンサスタープランクニー> (2)

ガンガゼ <= Diadema>

クモヒトデ <= brittle star, Ophiocoma> (4)

スカシカシパン

タコノマクラ

テズルモズル (2)

ナマコ <= sea cucumber, Stichopus> (5)

バフンウニ

ヒトデ <= starfish, Asterias> (7)

タクサ不明

寄生虫

ミリンダ

下等な脊索動物 (5 タクサー 5 曲)

ウミタル

オタマジャクシ形幼生

ギボシムシ

ナメクジウオ

ホヤ

高等な脊索動物 [4 分類群に分割]

魚類 (121 タクサー 181 曲)

アオコブダイ, アオギス, アオザメ,

アカアマダイ, アカエイ, アジ (3),

アナゴ (5), アマダイ, アンコウ,

イシガキダイ, イシガレイ, イシダイ (2),

イトウダイ, イトヨリダイ,

イトマキエイ, イワシ (9),

ウシエイ, ウシバナトビエイ, ウツボ,

ウナギ, ウマヅラハギ,

エイ <= stingray> (3), エボダイ,

オコゼ,

カガミダイ, カサゴ (2), カツオ (14),

カッポレ, カレイ, ガンギエイ, カンパチ

キス (4), キダイ, キツネダイ, キンチャク

ダイ, キントキダイ, キンメ <ダイ> (2),

ギンメダイ,

クエ, クマダイ, クマノミ, クルマダイ,

クロダイ, クロマグロ,

コハダ, コバンザメ (3), コブダイ, コマイ,

コロダイ, 魚 <= 鱗> (36),

サクラダイ (2), サケ <= アキアジ; イクラ>

(8), 雑魚, サバ (6), サメ <= シャーク>

(3), サヨリ, サワラ, サンマ (2),

シイラ, シーラカンス (2), シビレエイ,

シマアジ (2), シラコダイ, 深海魚 (2),

スケソウダラ (4), スズキ (2), スズメダイ,

スジダイ, スジフエダイ,

タイ <= ホンダイ> (6), タカノハダイ,

タチウオ, ダツ, タテダイ,

トラ <= タラコ> (3),

チャガラ, チョウチョウウオ,

テンジクダイ,

トノサマダイ, トビウオ <= アゴ> (7),

トビエイ, トラフグ,

ニザダイ, ニシン <= カズノコ> (10),

熱帯魚, ネジリンボウ, ネンブツダイ,

ノコギリダイ,

ハゼ, ハナダイ, ハマダイ, ハマチ,

ヒゲダイ, ヒメダイ, ヒラタエイ,

ヒラメ (6),

フグ, フェダイ, フェフキダイ (2),

ブダイ (2),

ブリ <= ワカシ・イナダ・ワラサ> (4)

ヘコアユ, ヘダイ,

ホウボウ, ホオジロザメ, ホッケ (4),

ホンソメワケベラ,

マイワシ, マグロ <= トロ> (11), マサバ,

マス (3), マダイ (2), マダラトビエイ,

マツダイ,

マンタ <= オニイトマキエイ> (2),

マンボウ (2),

メダイ,

ヤッコダイ,

リュウグウノツカイ

爬虫類 (1 タクサー 4 曲)

ウミガメ <= カメ> (4)

鳥類 (18 タクサー 12 曲)

アデリーペンギン, アホウドリ (3)
イワトビペンギン
ウミガラス (=オロロン)
エンペラーペンギン
ガラパゴスペンギン
キガシラペンギン, キングペンギン
ケープペンギン
ジェンツーペンギン, シュレーダーペンギン
フィヨルドペンギン, フェアリーペンギン,
フンボルトペンギン,
ペリカン (2), ペンギン (7),
マゼランペンギン
ロイヤルペンギン

哺乳類 (8 タクサー 38 曲)

アザラシ, アシカ
イルカ (=ドルフィン) (23)
オットセイ
クジラ (13)
シャチ (=イサナ) (3)
セミクジラ
ラッコ

上記のように海藻、原生生物、無脊椎動物、脊椎動物に属する多様な海洋生物が、前報 (久保田, 2002a, b) の 69 曲の軟体動物の唄と 45 曲の“腔腸動物”の唄を含め (曲名のみの登用の計 10 曲も含む)、歌詞に登用された総計 393 曲をあわせた日本の唄のなかでは、軟体動物 (175 曲) と魚類 (181 曲) の登用頻度が秀でていた。この 2 動物群の次には、“腔腸動物”の唄 (97 曲) が多く見られた。その他の海洋生物の登用はあまり多くはなかった。

報告済みのタクサと今回登場したものをあわせて 10 曲以上に登用されていたものとして、サンゴ (49 曲)、クラゲ (25)、真珠 (52)、貝殻 (33)、セピア (27)、イカ (18)、カニ (10)、魚 (36)、カツオ (14)、マグロ (=トロ) (11)、ニシン (=カズノコ) (10)、イルカ (=ドル

フィン) (23)、クジラ (13) があり、いずれもポピュラーなものばかりであった。このように総称での登用が高頻度であるのに比べて、特定種の和名や学名に登用した曲は多くはみられなかった。従って、1 曲中に多数の特定種が盛りこまれた曲 (最大数の唄は「タイの仲間全員集合」で、44 種が登場し、そのうち 38 種はこの唄にのみ登用) や本川 (1993, 2003) による 2 冊の啓蒙書中の多様な曲が注目される。全体として、無脊椎動物の多くのタクサの登用の例数と頻度が少なかったのは予想外で、この類の系統分類が容易ではないことが多いためになじみがうすいこと、それらについての教育の効果があまりあがっていないため、および人生との関係が個々の種とはあまり緊密でないことなどがこの理由にあたるのであろう。

引用文献

- 久保田 信. 1989 : ヒドロゾアの Symbiosis. 動物分類学会誌, 39, 63 - 64.
久保田 信. 1997 : 海洋生物に親しむ. 21 世紀 Wakayama, 24, 2 - 5.
久保田 信. 1998a : 日本産ヒドロ虫綱 (8 目) 目録. 南紀生物, 40 (1), 13 - 21.
久保田 信. 1998b : ヒドロ虫類 (刺胞動物門) の系統・分類 [1] カイヤドリヒドラクラゲ. 海洋と生物, 20 (4), 310 - 320.
久保田 信. 2002a : 日本のさまざまなジャンルの曲の歌詞に登用された腔腸動物. くろしお, (22), 19 - 21.
久保田 信. 2002b : 軟体動物が歌詞に登用された様々なジャンルの日本の曲. 本覺寺杼貝, (37), 44 - 48.
久保田 信. 2003 : 日本産花クラゲ目と軟クラゲ目 (ヒドロ虫綱) のクラゲの目録. 南紀生物, 45 (1), 27 - 32.
宝泉 薫編著. 1998 : 歌謡界「1 発屋」伝説. 222 頁. 彩流社, 東京.
西村三郎. 1981 : 地球の海と生命, 284 頁, 海鳴社, 東京.

西村三郎編著. 1992, 1995 : 原色検索日本海岸動物図鑑 [I], [II], 425 頁, 663 頁, 保育社, 大阪.

原田英司. 1993 : 地球表面の約 3 分の 2 を占める海洋では漂泳性と底生性の二つの生活型が共存する. 動物たちの地球, 116, 外洋, (928) : 226 - 227.

本川達雄. 1993 : 歌う生物学. 284 頁, 講談社, 東京.

本川達雄. 2003 : 歌う生物学 必修編. 206 頁, CD3 枚. TBS ブリタニカ, 東京.

主な参考CD

永遠のフォーク&ポップス大全集. 株式会社コロムビアファミリークラブ.

NHK歌謡ポップス大全集. 株式会社ワールドファミリー.

コッキーポップの歌 大石吾朗とともに.
ヤマハ音楽振興会.

Sweet Melodic Voices.BMG Victor Family Club.

〒 649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町臨海 459
京都大学瀬戸臨海実験所

Seto Marine Biological Laboratory, Kyoto
University, Shirahama, Nishimuro, Wakayama
649 - 2211, Japan